

2020年12月2日
ビーズラボ株式会社

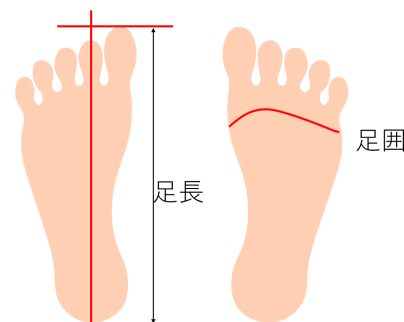
【身体の痛み・歪みに悩みを持つ全年代男女 1,000 名以上の“足データ”を大調査】

**身体の痛みやゆがみに悩みがある人の
85%は「左右で足のサイズが違う」ことが判明！
さらに人は年を重ねるごとに足のサイズ差が増大することも明らかに
最大で 2.2cm(※足囲)も左右で差異がある驚きの結果も**

ビーズラボ株式会社（本社:東京都町田市、代表取締役会長:馬場 隆春）が展開する、身体の痛み・歪み・疲労を軽減する満足度 No.1 (※) “オーダーメイドインソール”の専門店「足道楽」は、お客様一人一人の足に合わせた“オーダーメイドインソール”によるフットケアと、正しい靴選びのご提案を実施しています。自社の保有しているカルテデータを分析して、足長と足囲、それぞれの左右サイズ差に関する調査を実施しました。

足長(そくちょう)とは、かかとから一番長い趾(ゆび)までの長さのことをさし、足囲(そくい)とは、足の親指と小指の付け根の、骨の張り出した部分の周囲のことをさします。

足道楽には、身体の痛みや歪みなど何かしら不調に悩みがある方がご来店されます。本調査では、ご来店いただいた1,090名様分のカルテデータを集計・分析して、そのような悩みを抱えている方の「足の左右のサイズ差異」を明らかにするため実施しました。



調査結果の要旨は以下の通りです。

【身体の痛みや歪みに悩みを持つ全年代男女の“足データ”を大調査】 サマリー

TOPICS 1	40代～60代の70%は、身体の痛みや歪みに悩んでいることが発覚
TOPICS 2	あなたの靴のサイズって本当に合ってる？ 身体の痛みや歪みに悩みがある人の85%は足のサイズが左右で違うことが明らかに！
TOPICS 3	足は年を重ねると、どんどん左右非対称になっていく…？ 30代以降は足囲差に特に注意。最大2.2cmも左右で違う驚きの結果も

今回の調査結果から、人の足は左右非対称で、その差は年齢を重ねるごとに大きくなっていくことが分かりました。一般的に靴は左右同じサイズを履くことが多いため、“オーダーメイドインソール”を用いて、靴を自分の足に合わせる事が大切です。

次項以降で各 TOPICS の調査詳細を記述しています。

【調査概要】

- 調査対象 : 足道楽 立川店 保有のお客様カルテ
- 調査方法 : 自社のカルテデータの集計・分析
- 調査対象者 : 2011年5月～2017年8月に立川店にご来店いただいたお客様 1才～90才の男女
- サンプル数 : カルテ総数 1,090件
 - 足長（加重時）データ : 1,074件（内来店時年齢判別：941件）
 - 足囲（加重時）データ : 1,069件（内来店時年齢判別：938件）

【身体の痛みや歪みに悩みを持つ全年代男女の“足データ”を大調査】 調査詳細

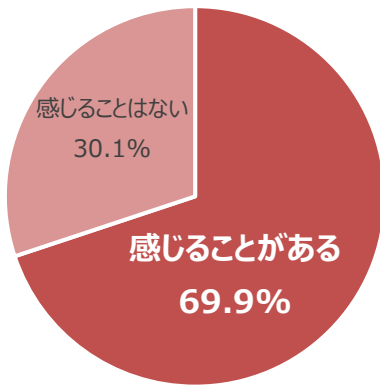
TOPICS

1

40代～60代の70%は、身体の痛みや歪みに悩んでいることが発覚

足道楽が、24,696人の40代～60代男女を対象に実施した「矯正型インソールに関する調査」の結果、「あなたは、ご自身の身体に痛みや歪みを感じることがありますか？」という問いに対して、69.9%が身体の痛みや歪みを気にしていることが分かりました。

「オーダーメイドインソールに関する調査」より



		感じるがある (%)
Total		69.9
男性	Total	65.9
	40代	63.5
	50代	66.5
	60代	68.6
女性	Total	73.9
	40代	73.4
	50代	75.7
	60代	72.5

約70%と多くの方が悩んでいることが判明！

TOPICS

2

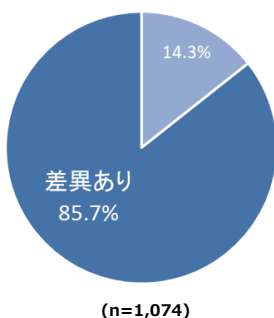
あなたの靴のサイズって本当に合ってる？

身体の痛みや歪みに悩みがある人の85%は足のサイズが左右で違うことが明らかに！

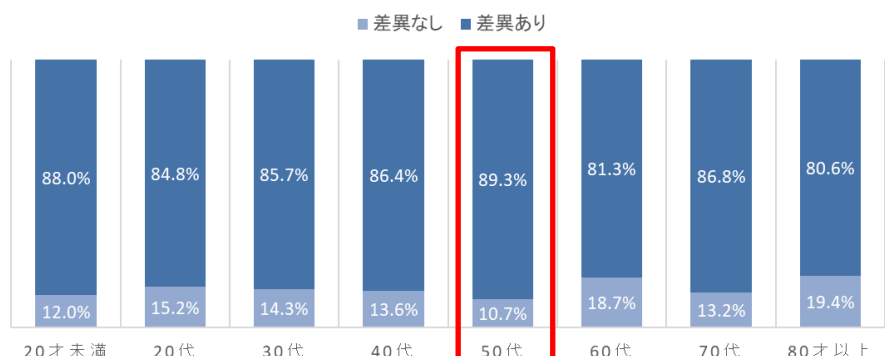
加重状態(足を接地させた状態)で、左右の足長に差異があった方*の割合は、全体の85.5%(n=1,074)になりました。最も差異があった年代は50代で、差異がある人の割合は89.3%にのびりました。

足長(加重時)差異に関するグラフ

加重足長差異 割合

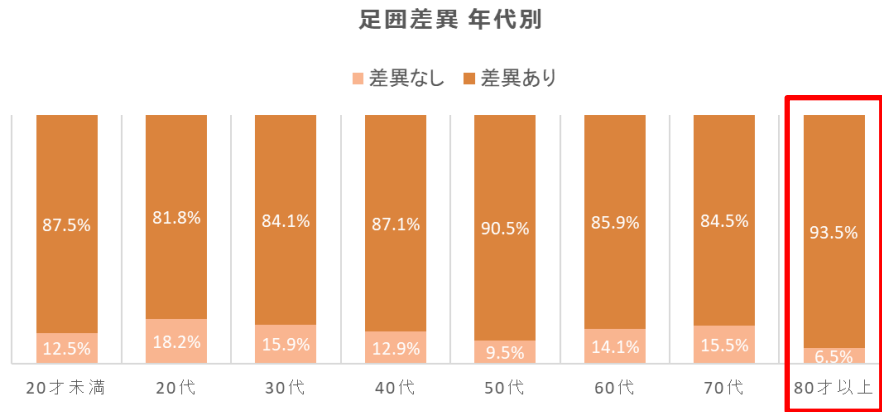
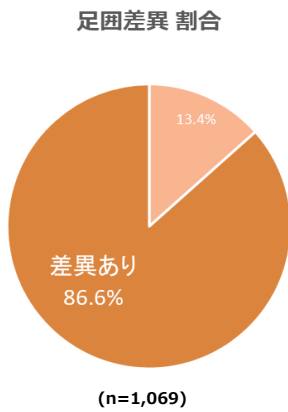


加重足長差異 年代別



また加重状態(足を接地させた状態)で、左右の足囲に差異があった方^{*}の割合は、全体の87.0%(n=1,069)になりました。最も差異があった年代は80代以上で、差異がある人の割合は93.5%にのびりました。

足囲(加重時)差異に関するグラフ



上記の2つの調査結果から、85%以上の人の足が、左右非対称であり大きさが異なることが明らかになりました。サイズが大きく合っていない靴を選んでいる可能性もあるので、これを機に左右の足の大きさを測ってみてはいかがでしょうか。

※…左右の足の足長ないしは足囲が0.1cm以上の差がある状態

TOPICS 3 足は年を重ねると、どんどん左右非対称になっていく…？ 30代以降は足囲差に特に注意。最大 2.2cm (足囲差異) も左右で違う驚きの結果も

加重状態の足長について、年代別に差異平均を分析した結果、全年代平均は0.276cmになりました。

足長(加重時)差異 n=806

	20才未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80才以上	全年代
差異平均*	0.262	0.241	0.264	0.299	0.291	0.271	0.263	0.340	0.276
最大値	1.0	0.7	0.7	1.1	1.2	1.2	0.7	1.2	1.2

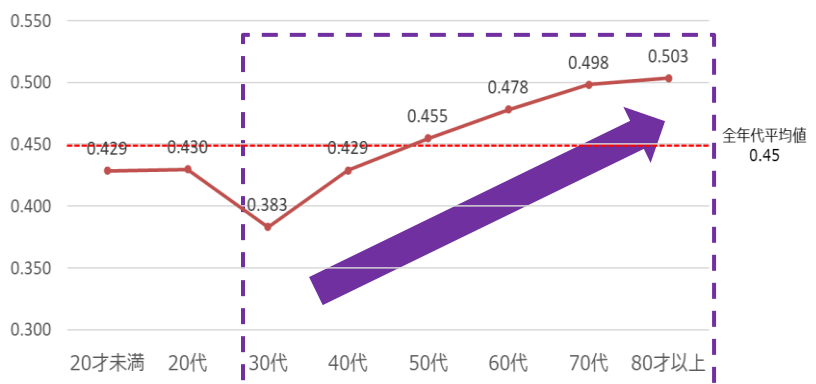
加重状態の足囲については、全体平均が0.45cmになりました。

足囲(加重時)差異 n=812

	20才未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80才以上	全年代
差異平均*	0.429	0.430	0.383	0.429	0.455	0.478	0.498	0.503	0.450
最大値	1.1	1.2	1.3	1.7	1.4	1.7	2.0	2.2	2.2

また30代以降の差異に注目してみると、30代 0.383cm、40代 0.429cm、50代 0.455cm、60代 0.478cm、70代 0.498cm、80才以上 0.503cmというように、年代を重ねるごとに数値が上がり続けていくことも明らかになりました。

足囲(加重時)差異 年代別比較 足囲(加重時)差異 (n=812)



60代以上では約0.5cm以上も差異があるため、“オーダーメイドインソール”を用いて、自分の足を左右均等にして、自分の足に靴を合わせることが大切です。

さらに足長・足囲共については、全年代を通じて80才以上が最高値となりました。(足長差異平均値: 0.34cm、足囲差異平均値: 0.50cm)



「一生歩き続けられる人生を創造する」を理念とし、お客様一人一人の足に合わせた“オーダーメイドインソール”によるフットケアと、正しい靴選びをご提案する足の専門店「足道楽」。無加重状態で足の型を取ることができる特許取得、「足道楽」独自の“無加重システム専用椅子”で正しい骨格姿勢に調整し、その場でオーダーメイドインソールを作成致します。また、第三者機関にて調査した「身体の痛みや歪みに悩みを持つ40～60代男女についての調査」において、「身体の痛みを改善する」「身体の歪みを改善する」「疲労が軽減されたと感じる」の全3項目で満足度 No.1(※)を獲得しました。

調査名:矯正型インソールに関する調査

調査実施機関:ピーズラボ株式会社 アンケートモニター提供元:第三者機関のアンケートモニターを利用 調査対象者:40～60代 男女 東京都・神奈川県・大阪府・兵庫県在住
210 サンプル (矯正型インソールによる体の痛み・歪み対策者、各矯正型インソールブランド利用者 30 サンプル以上) 調査実施日:2020年10月21日(水)～10月23日(金)

※利用した矯正型インソールの満足度または実感値で「非常に満足」または「非常に感じる」を3ポイント、「満足」または「感じる」を1ポイントと換算し算出

【会社概要】

会社名 : ピーズラボ株式会社
代業者 : 代表取締役会長 馬場 隆春
本社所在地 : 東京都町田市原町田4-18-14-203
URL : <https://www.ashidoraku.com/>
Facebook : <https://www.facebook.com/ashidoraku>
Instagram : <https://www.instagram.com/ashidoraku/>
Youtube : https://www.youtube.com/channel/UCWYIKIwYDAxdWKv6cq6i_VA/videos/